

11月20日は『家族の日』です

日本の内閣府は、11月20日を『家族の日』と制定しています。また、来週の11月24日(木)はサンクスギビングデーです。そこで『家族に向けた感謝』について考えてみました。ある情報によると、孫からの手紙が嬉しい祖父母は9割を超える一方、2人に1人は、手紙をもらったことがないそうです。これは日本のデータですが、いかがでしょうか？孫として祖父母に手紙を送りたいと考えている孫は8割だそうです。その内容も「祖父母の似顔絵」「ありがとうや会いたい気持ちを伝えるメッセージ」「折り紙などで作った工作手紙」だそうです。文面としては「いつもありがとう。大好きだよ。ずっと元気でいてね」「いつも、とまらせてくれてありがとう！」「じいじ、ばあば、だいすき」です。とてもシンプルですが、もらうと嬉しいでしょうね。また7割の母親が子供から「ありがとう」と言われ、感動した経験があると回答しています。具体的には、「いつも仕事でバタバタしていてあまり子どもを見れていなかったときに、『いつもお仕事頑張ってくれてありがとう』と言われ、子どもの存在の大切さを改めて実感した。」「仕事から帰ったら、テーブルにお手紙と手作りのビーズアクセサリが作って置いてあった。手紙には『いつもお仕事頑張ってくれてありがとう。明日も仕事頑張ってくね』と書いてあった」「母の日や誕生日に毎年、子供たちで手紙を書いてくれて『いつもおうちのことや子供たちのお世話をしてくれてありがとう』と手紙を貰ったとき、疲れて家事をやりたくなくても一生懸命やってくれて良かったと思い、子供たちはちゃんと見てくれるんだと感動した」また、母親から子供に対して送りたい手紙の例もありました。「あなたたちがお母さんを選んで生まれてきてくれて、私たちが家族になれたことは、本当に嬉しいこと。本当にありがとう。これから大変なことはたくさんあるだろうけど、家族みんな乗り越えていこうね」「いつも怒ってばかりでゴメンね！嫌いでも怒っているんじゃないで、大好きだからちゃんとしてほしくて言っているんだよ！兄弟仲良く、優しい子になってください。」子供たちは日本語を学習しています。この機会に家族で、手紙でお互いに感謝の気持ちを伝えることは素敵なことですね。日本語を書く練習にもなります。また、もらった手紙は一生の宝ものになります。私もぜひ書いてみようかと思えます。



校内授業研究日に伴う、下校時間の変更について

本日11月19日は、校内授業研究日です。それに伴い、下校時間に変更になります。お子様の送迎に関して大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくご理解の上、ご協力願います。下校時間は、下記のとおりです。

さくら普通	12:20	さくら延長	13:45	もみじ	13:45
小学部・中学部	13:50	研究授業学級	14:50		

漢字検定受検者の受検料の引き落としについて

先週もお知らせいたしましたが、漢字検定の受検料の徴収を行いたいと思います。徴収方法については、銀行引き落としとなっています。引き落とし日は、11月21日(月)となっております。受検なさるご家庭は、ご準備の程、よろしく願います。

